

持続可能な社会の発展に向けた取組

Projects for Sustainable Developments : SDGs Promotion Projects

By utilizing the UNESCO 17 SDGs, our institution aims to educate and provide the students with the skills and abilities to contribute to a sustainable society. Our students are encouraged to examine the issues from a global perspective while taking into consideration the people, social systems and environment which are affected.

本校では、地球的視野から人や社会や環境に配慮し、持続可能な社会の発展に貢献できる能力の育成を学習・教育目標の一つに掲げており、その達成に資する取組としてSDGsの実現に向けて取組んでいます。

1. 地域ESD活動推進拠点（地域ESD拠点）

本校はサステナブルスクールとして活動を開始したことを契機に、その成果を地域へ還元するため、特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議（ESD-J）が公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）と共同で運営する「ESD活動支援センター」が設置する地域ESD活動推進拠点として登録しています。ESDの普及に向け、自治体と連携しながらSDGs教材を使用した出前授業などに取組んでいます。



2. SDGsのホールスクールアプローチ

持続可能な社会づくりの担い手を育成するため、ビジネスコミュニケーション学科3年生の専門科目で「開発学入門」を開講し、SDGsと開発問題について学習します。さらに同学科4年生の専門科目で「開発学Ⅰ・Ⅱ」を開講しており、経済成長、世界経済、消費者行動等の視点から開発に理解を深める授業を行っています。



3. SDGs Webinarの開催

SDGs Webinarでは、持続可能な地域社会づくりに貢献できるような未来のエンジニアを育てることを目的としています。

Webinarとは、学生達に自分の住む地域の問題を見直し、持続可能な社会を創る気概を持ち、地方創生のためのイノベーションを起こすことやビジネスを考える機会を与えるセミナー（Web+Seminar）のことです。Webinarで地域単位の問題発見・提起を行い、その解決策を検討し、新規ビジネスとして提案できるよう国連の掲げるSDGs17と起業プランの紐づけを学びます。



●SDGs (Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)

2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むものとされています。

また、ESD (Education for Sustainable Development) とは、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育を意味し、SDGsの実現に貢献する取組として注目されています。

●SDGs Webinar2021

SDGs Webinar2021は、2021年11月～12月の土曜日90分で計6回開催されました。本Webinarでは、米国シリコンバレーで起業した日本人講師3名よりマーケティングやアントレプレナーシップの講義、実際に学生から起業した講師の体験談、長岡/豊橋技科大の教授よりSDGs17の169のターゲットについての講義を受けました。

その後、SDGs17をフレームワークとして、地域に共通した問題を見つけ、その解決策を地方創生の起爆剤となるビジネス案として作成・発表しました。

地域貢献となるよう、問題・解決策を模索しながらビジネスモデルに適應させ、実際の起業を目指す意欲と情熱のあるグローバルな人材を育てるため、SDGs Webinarは今後も継続していきます。



4. JSTS (Japan Seminar on Technology for Sustainability) 2021

〈持続可能な社会構築への貢献のための科学技術に関する日本セミナー 2021〉

ISTS/JSTSは、新型コロナウイルス感染症の影響で2020年度は中止しましたが、2021年度はJSTSのみオンラインで実施しました。

JSTS2021は、英語でのコミュニケーションや異文化交流をとおして、グローバルリーダーに不可欠な高いコミュニケーション能力やSDGsを軸とした倫理観、ITリテラシーの向上を目的として開催されました。本セミナーには、全国国公立高専、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、海外協定校（タイ、ベトナム、フィンランド）から合計49名が参加しました。

参加者は、2021年9月13日～17日の5日間オンラインで参加し、8グループに別れて、SDGs17の身近な問題や地域の課題に関連した題材から解決方法を英語でディスカッションしながら思案しました。その成果をショートムービー形式でまとめ、最終日に各グループごとに発表しました。

福島高専は、2021年度で開催担当校としての役目を終え、2022年度からは、鹿児島高専が開催担当校となります。当校からの参加も引き続き継続していきます。



〈引用〉
www.go-goals.org